令和2年度 課の運営方針書

建設部　住宅課

1　課の運営方針

【課の使命】
住生活の安心・安全・安定の確保のため、計画的かつ総合的な住宅政策を推進します。

【課の目標】
①市営住宅の整備
市営住宅のライフサイクルコストの縮減を行うとともに、建替えと廃止を計画的に行うことによって、適正な管理戸数の確保に努めます。

②地震による建築物の被害及びこれに起因する人命や財産の損失の防止
地震に対する安全性の確保のため、住宅や建築物の耐震化の促進及び、避難路沿道等に存する倒壊の恐れのあるブロック塀等の除去の支援を図ります。

③空き家の適正な管理及び利活用の推進
法や条例に基づいた特定空家等の改善に努めるとともに、空き家の増加を抑えるため、実態調査を行い、空き家の適正な管理及び利活用の推進を図ります。

④市営住宅の維持管理
住宅に困窮する低額所得者に対して低廉で良質な市営住宅を提供するとともに、適正な維持管理を行います。

⑤長期優良住宅の普及促進
長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた長期優良住宅の普及を促進し、環境への負荷の低減を図ります。

【働き方改革による業務改善等の取組】
事務の効率化を図り、残業時間の縮減と休暇の取得を推進します。
風通しの良い、働きやすい職場環境づくりに取り組みます。

2　担当（係）の使命（果たす役割）

（住宅企画・空家対策担当）
空き家対策や、民間住宅及び大規模建築物の耐震化などを促進することにより、安全で快適に暮らすための住環境の整備を図ります。
（市営住宅担当）
住宅セーフティネットとして、入居者の安心・安全・安定を第一に、市営住宅の適正な管理運営に努めます。

3　課の経営資源

（1）課の体制

職員数	12 人	うち	正職員	11 人	・	会計年度任用職員	1 人

人件費	正職員	80,784 千円	会計年度任用職員	1,395 千円

※H30職員平均給与（　7,344　千円）ベース　　※予算計上額

（2）事業規模

歳入予算額	584,665 千円	歳出予算額	297,624 千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数	8 事業

建設部　住宅課

４　課の中期目標（優先順）　第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果　（最終目標）
1	７　生活基盤 ２　暮らしやすい都市環境の整備 （5）快適な住環境の整備	市営住宅の建替えを行い、適正な管理戸数の確保に努めるとともに、計画的な維持管理を行い、ライフサイクルコストの縮減に努めます。
2	７　生活基盤 ２　暮らしやすい都市環境の整備 （6）安心安全な住まいづくり	周南市耐震化促進計画に基づき、耐震化についての啓発を行うとともに、既存の民間住宅や大規模建築物の耐震化を促進します。また、地震により倒壊の恐れのある危険ブロックの除去についての支援を行い、安心・安全なまちづくりを目指します。
3	７　生活基盤 ２　暮らしやすい都市環境の整備 （7）空き家・空き地対策の推進	安全で快適に暮らすための住まいを確保するとともに、空き家の増加を抑えるため、空き家の適正な管理及び利活用の推進を図ります。